▲当日最大は33センチ級
▶シーズンは来春までのロングラン

▲黒川丸は7時半出船、13時沖場がりのショートイシモチ船

★初心者でも気軽に楽しめるのがイシモチのいいところ

▲釣り場は本牧沖20メートルダチ
▶10尾前後の人が多かった

## 東京湾奥金沢八景出船

# 秋の手軽な小物釣り 東京湾のイシモチ順調

撮影◉平林 潔

▲東京湾のイシモチ、今シーズンは良型主体だ
▶食いが立ったら手返しよく釣っていこう

★小学生が本命に加えてアジやマダコを釣り上げ大活躍

▲イシモチの引きはけっこう強いから楽しい

手軽にだれでも楽しめる小物釣りとして人気が高い東京湾のイシモチ。今シーズンは9月より30センチ級の良型主体に釣れ始まり、10月下旬現在も引き続きトップ30尾前後と安定した釣果が上がっている。

目下の釣り場は本牧沖の水深20メートル前後と比較的浅く、型がいいだけにイシモチならではの力強い引きをたっぷり楽しめる。

なお取材した東京湾奥金沢八景の黒川丸は、手軽に釣りができるようにとタックルなどのレンタル品が充実。ビギナー連れのグループやファミリーの行楽フィッシングにもおすすめだ。

（詳細は54ページ参照）

▶潮が動かないと食い渋ることもあるため、仕掛けを投げて広く探れるスピニングタックルもおすすめ

▲オモリ30号の胴つき2本バリが基本仕掛け、エサはアオイソメ

◀イシモチは血抜きをして水氷の効いたクーラーへ

◉東京湾奥金沢八景・黒川丸
黒川 欣也船長